



広報
朝来

あさご
朝来

4月

2013 April
No.97

人と緑 心ふれあう 交流のまち 朝来市

フェイスブック はじめたよ



今月の主な内容

平成25年度予算の概要	2
市長選挙のお知らせ	6
市政フラッシュ／我がまち朝来再発見	8
まちのわだい	10
情報掲示板	12
人？いきいき／新あさご百景	
／こんなことあったで	24

定例記者会見 3月7日、市役所本庁舎

平成25年度の予算決まる

2月25日、第23回朝来市議会定例会の初日に市長は平成25年度の施政運営方針と予算の概要について説明しました。

平成25年度の朝来市は、後期基本計画に掲げた「人口政策」と「絆づくり」をキーワードに各種の事業を行います。今年度の一般会計の予算は、220億円。今月の広報は、平成25年度予算の主な内容についてお知らせします。

施政方針（抜粋）

平成25年度の本市の進むべき方向は明確であります。まずは、後期基本計画に掲げた「人口政策」、「絆づくり」であります。

予算総額

330 億 6, 386 万円

一般会計

220 億 3, 800 万円

特別会計

94 億 1, 180 万円

企業会計

16 億 1, 406 万円

人口政策で申しますと、兵庫県が推計した2055年の本市の人口は約1万9千人という厳しい数値が示されており、今から42年後の数値予測ではありますが、決して遠い将来として捉えることなく、今のうちからこれに備え、打開すべくあらゆる手段を講じなければならぬと考えています。その端緒として、平成25年度では本市の将来像を定め実践すべく第2次朝来市総合計画の策定に全力を傾注する覚悟であります。

また、少子・高齢化の進展する昨今の状況に対応するため、参画と協働によるまちづくり、地域自治協議会を中心とした地域の絆づく

りにもさらに熱意をもって実行してまいります。

平成17年の合併から9年目、優位な条件で交付されている地方交付税や合併特例債の発行期限も間近に迫りつつある中、市の大きな施策であるケーブルテレビ伝送路光ケーブル化事業、和田山中学校大規模改造・地震補強事業、庁舎整備事業などの継続事業を含め、平成25年度も新たな投資的事業として、新病院建設に向けた市のインフラ整備や保健センター整備事業、梁瀬小学校大規模改造事業、学校給食センター建設等に向けた準備等々、今後の大型事業に備えた予算も目白押しであります。

現状では、増大する医療費や社会保障費、学校・幼児センター等の義務的経費の増加財源に加え、各種公共施設の改修・充実及び、ごみ

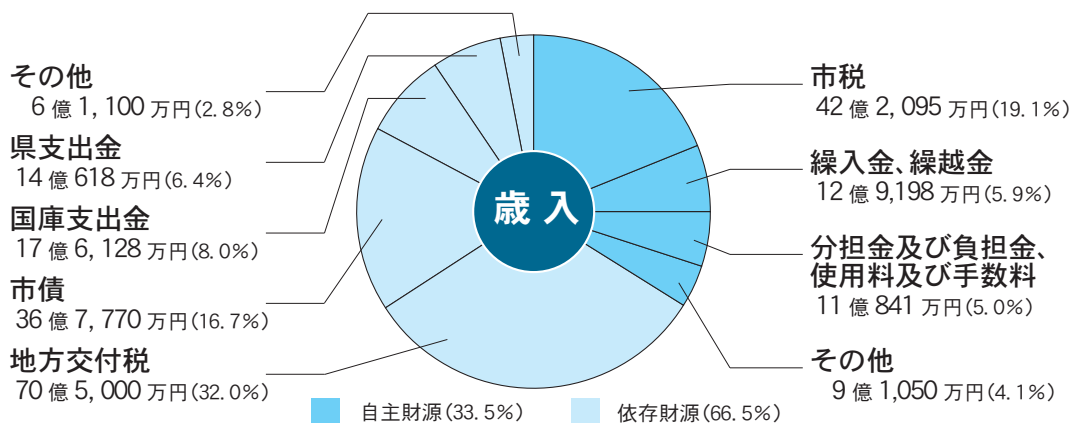
処理施設の維持管理費用等が増大する一方で、歳入の一般財源等の増加が見込めないなか、これを到底補うことができず、平成25年度も12億円といった規模での財政調整基金からの繰り入れを余儀なくされております。従って喫緊の課題として財政の健全化は避けて通れない、そんな重大な局面を迎えており、こういった状況からしても平成25年度は朝来市としての正念場の年であると認識しています。



■問い合わせ先
市役所財務課
☎67216117

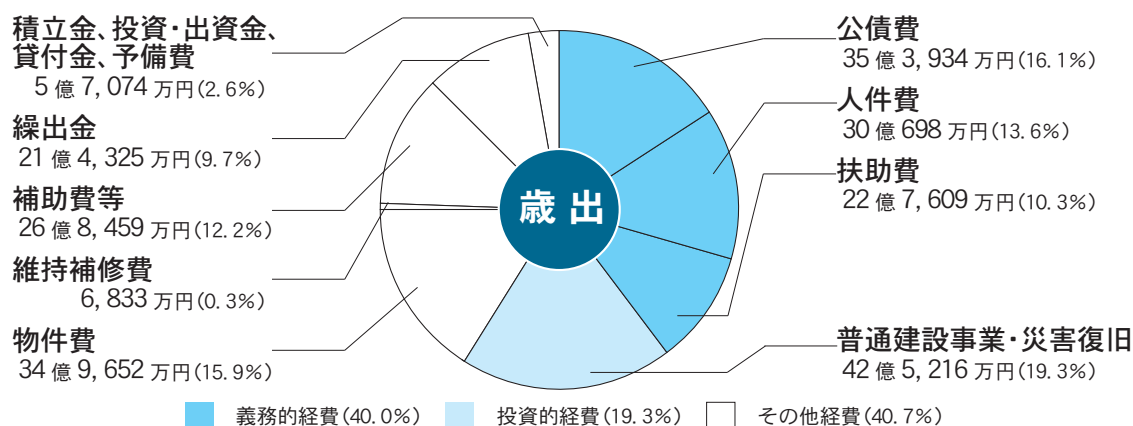
一般会計

歳入



一般会計

歳出



公債費…市が借り入れた借金の元利償還金 扶助費…生活困窮者、高齢者、児童、心身障害者等に対して行っている様々な支援に要する経費
物件費…賃金、燃料費、光熱水費、通信運搬費、備品購入費、委託料など 補助費等…報償費、助成金や一部事務組合への負担金など

市民一人当たり

支出 663,570 円

福祉の充実	139,443 円
行政の運営	121,708 円
借金返済	106,571 円
教育文化スポーツ	88,660 円
医療・ごみ処理	68,133 円
道路・都市計画	65,316 円
その他	73,739 円

市税は、長引く景気の低迷や企業の撤退などを受け、法人市民税や固定資産税の減少により、前年度と比べ6,400万円(1・5%)の減収を見込んでいます。
地方交付税は、地方財政計画と昨年度の交付額、市の特殊要因等に基づき算定し昨年度と同額を見込んでいます。
市債は、認定子ども園や南但ごみ処理施設の整備などの大型事業が完了したことから、前年度に比べ6億7,060万円(15・4%)の減少となっています。

◎歳入

一般会計は、高齢者や児童の福祉の充実、小・中学校や生涯学習の振興、道路の維持・整備、ごみ処理、農林業や商工業の振興など市の主な仕事に使われる会計で、行政サービスの大部分をまかなっています。
平成25年度の当初予算は220億3,800万円、子育て支援の拡充、地域産業振興の取組み、安心安全のまちづくりなどを中心に、地域経済に配慮した積極予算となっています。

◎歳出

人件費は、職員適正化計画を上回る職員数の減や消防本部の広域化に伴う消防職員数の減により、前年度に比べ4億5,468万円(13・1%)の減少、公債費は、市の借金残高の減少に伴い返済額も年々減少し、前年度に比べ1億5,415万円(4・2%)の減少となっています。
一方、扶助費は、こども医療費助成の拡充、障害者自立支援給付金等の増により、前年度に比べ1,972万円(0・9%)の増加、公共投資(普通建設事業)は、ケーブルテレビ伝送路光ケーブル化事業、保健センター等整備事業、小中学校大規模改造・地震補強事業などを予定しており、前年度に比べ9億5,992万円(29・2%)の大幅な増加となっています。

予算の概要(一般会計)

平成 25 年度 予算の特徴

今年度予算の主な事業とその予算額を、市の 5 つの基本目標に基づき紹介します。

人にやさしく自然にやさしい 安心できるまちづくり



市消防団

- ・住宅用太陽光発電設備設置補助金を支給……………256 万円
- ・久世田浄化センターを竹田処理区に統合……………1 億 50 万円
- ・たけだ暮らしの交流館整備工事等……………1 億 7, 435 万円
- ・消防車両の更新、消防機庫の新築工事……………5, 749 万円
- ・防災行政無線導入に向けて、電波伝搬調査と設計業務……………1, 575 万円
- ・朝来市地域防災計画の改定作業……………431 万円
- ・古民家を交流拠点として活用するための改修工事費……………333 万円

住む人・来る人 心ときめくまちづくり



昨年 10 月 7 日の竹田城跡

- ・庁舎建設に向け、基本設計・実施設計に着手……………4, 120 万円
- ・竹田城跡周辺などに駐車場、トイレ等の整備工事……………2 億 5, 006 万円
- ・アコバス、路線バスの運行計画や利用状況の調査……………2, 435 万円
- ・コウノトリの放鳥地の整備と放鳥後の管理……………351 万円
- ・「全国山城サミット朝来大会」を朝来市で開催……………675 万円
- ・竹田城跡の維持管理費……………576 万円
- ・市内事業者が行う新製品・新技術の開発経費の一部を支援……………311 万円
- ・(仮称)地域産業創出支援センターの設立に向けた取り組み……………744 万円

健康で生きがいを実感できるまちづくり



検診の様子

- ・小児を対象にヒブと肺炎球菌ワクチン、高齢者を対象に肺炎球菌ワクチン(ハイリスク者)と高齢者インフルエンザの全額公費助成…9, 632 万円
- ・電話医療相談(年中無休、通話料・相談料無料)……………1, 552 万円
- ・障害者(児)の生活の自立、社会参加を図るための支援事業…2, 721 万円
- ・中学 3 年生までの入院・通院に係る医療費の無料化……………9, 690 万円
- ・新築する保健センターの基本・実施設計……………3 億 2, 967 万円
- ・医療を必要とする未熟児に対して医療費を給付……………303 万円
- ・「但馬こうのとり周産期医療センター」の施設整備や医師確保…555 万円

心豊かな教育・郷育・共育のまちづくり



校庭で元気に遊ぶ児童ら(生野小)

- ・ 梁瀬小学校の大規模改造工事…………… 4 億 7,219 万円
- ・ 和田山中学校南校舎の地震補強・大規模改造工事…………… 8 億 8,054 万円
- ・ 中学生の海外派遣や受入れ、在住外国人向け日本語教室……………1,243 万円
- ・ 竹田城跡の保存管理計画を策定……………200 万円
- ・ 生野義挙 150 年記念事業……………549 万円
- ・ 国際交流員を雇用し、芸術文化交流・国際交流を進める……………379 万円

みんなが主役 住み続けたいまちづくり



環境美化啓発看板の設置(和田山地区地域自治協議会)

- ・ 上八代区が行う地域再生・活性化の取り組みを支援……………2,625 万円
- ・ 総合計画を全面改定した第 2 次朝来市総合計画の策定……………461 万円
- ・ 地域自治協議会の活動を支援……………7,145 万円
- ・ 支所提案型の地域活性化事業
 - 生野:生野銀山レトロフューチャー推進事業など……………196 万円
 - 和田山:「森はな生涯」ドラマ化啓発応援事業など……………1,010 万円
 - 山東:まちなか活性化事業など……………576 万円
 - 朝来:花いっぱいのもちづくり事業など……………637 万円

■基金の状況

財政調整基金	52 億 459 万円
減債基金	1 億 5,179 万円
その他特定目的基金	45 億 1,484 万円
合計	98 億 7,122 万円
市民一人当たり	29 万 7,228 円

※一般会計・平成 25 年度末見込み

■市債現在高の状況

平成 24 年度末残高見込額	318 億 325 万円
平成 25 年度市債発行予定額	36 億 7,770 万円
平成 25 年度元金償還見込額	30 億 9,416 万円
平成 25 年度末残高見込額	323 億 8,678 万円
市民一人当たり	97 万 5,183 円

※一般会計

※市民一人当たりは、2 月末現在の人口 33,211 人で算出しています。

■会計別内訳

一般会計	220 億 3,800 万円
特別会計 等	110 億 2,586 万円
住宅資金貸付事業	310 万円
国民健康保険	36 億 4,380 万円
簡易水道事業	2,980 万円
と畜場	1,470 万円
宅地開発事業	2,070 万円
休日診療所	1,220 万円
下水道事業	16 億 6,450 万円
介護保険	35 億 6,660 万円
後期高齢者医療	4 億 4,760 万円
財産区	880 万円
(企)水道事業	16 億 906 万円
(企)工業用水道事業	499 万円
合 計	330 億 6,386 万円

4月21日(日)は 朝来市長選挙の投票日です

任期満了に伴う朝来市長選挙が
4月14日(日)告示、4月21日(日)
投票で実施されます。

わたしたちの代表を決める大切
な選挙です。

一人ひとりの判断で、清き一票
を投じましょう。

■問い合わせ先
市選挙管理委員会
(市役所総務課内)
☎ 672 - 6115



投票できる人

次の要件を満たし、選挙人名簿に登録されていることが必要です。

年齢要件 平成5年4月22日以前(この日を含む。)に生まれた人

住所要件 平成25年1月13日以前から朝来市内に住民登録をし、引き続き3か月以上市内に居住している人



投票時間・投票所入場券

投票時間は、午前7時から午後8時までです。ただし、第3投票所(黒川簾野)、第4投票所(黒川本村)、第5投票所(猪野々)、第8投票所(川尻)、第14投票所(朝日)、第29投票所(藤和)、第51投票所(神子畑)は、午後5時までです。

投票所へは、投票所入場券を持参してください。なお、投票所入場券は4月15日(月)以降に郵便でお届けする予定です。選挙権があると思われるのに投票所入場券が届かないという人は、市選挙管理委員会までお問い合わせください(投票所入場券は紛失しても投票できます。)



開票

開票は、投票日の4月21日(日)午後9時15分から、和田山農業研修センター3階で行う予定です。



期日前投票

投票日当日に仕事や学業、旅行などで投票所へ行くことができない場合は、期日前投票を行うことができます。

期 間 4月15日(月)～4月20日(土)

場 所 和田山農業研修センター、市役所生野支所、市役所山東支所、市役所朝来支所

時 間 午前8時30分～午後8時

期日前投票宣誓書が、ご自宅などで記入できます

期日前投票をされる場合は、「期日前投票宣誓書」(以下「宣誓書」)をご記入・ご提出いただくことが必要です。

市選挙管理委員会では、「宣誓書」を投票所入場券のハガキの見開き右面に印刷しています。この「宣誓書」を、あらかじめ、ご自宅などでご記入の上、期日前投票所にご持参いただくと、投票受付の手続きが早く済みます。

※投票所入場券を持参されない場合は、期日前投票所に備え付けの「宣誓書」をご記入いただきます。

※宣誓書は、投票所入場券(ハガキ)の内側に印刷されています。ハガキをゆっくりと開き内容をご確認の上、記入してください。



【宣誓書記載例】

【期日前投票をされる方は、下記の宣誓書をあらかじめご記入のうえ持参していただきますと、受付が早く済みます】

投票日当日に投票される方は記入不要です

期 日 前 投 票 宣 誓 書

私は、平成25年 4月21日執行の 朝来市長 選挙の当日、下記の事由に該当する見込みです。以上、事実と相違ないことを誓います。

平成 25 年 4 月 日	電 話	672 - 3301
ふりがな	あさこ たろう	性 別
氏 名	朝来 太郎	男
現住所	朝来市和田山町東谷 213 - 1	生 年 月 日
		大正 52 年 4 月 1 日
		平成

〔期日前投票事由〕次のアからエのいずれかに○を付してください。

ア	仕事(家事、学業、地域行事、冠婚葬祭を含む)に従事
イ	上記以外の用事(旅行、買物、レジャー等)により、投票区の区域外に外出・滞在
ウ	病氣、負傷、出産、身体障害等により、歩行困難
エ	住所移転により、他の市区町村に居住

※次の欄は記入しないでください※

受 付	平成 25 年 4 月 日	投票場所	代理 投票	身体 の 障 害	点 数
	午前・午後 時 分	立会人氏名		文字が読めない	



不在者投票

指定施設における不在者投票 不在者投票ができる施設として指定されている病院・老人ホーム等に入院・入所されている有権者は、院長・施設長に不在者投票の申し出をしてください。院長・施設長が有権者に代わって、投票用紙の請求などを行います。

市外での不在者投票 遠方での仕事・学業などで投票日当日に市外に滞在される有権者は、市選挙管理委員会に申し出いただき、「投票用紙等請求書兼宣誓書」をご提出ください。折り返し、滞在先に投票用紙などを送付しますので、滞在先の市区町村の選挙管理委員会のもとで不在者投票を行ってください。

郵便による不在者投票 身体障害者、戦傷病者、要介護認定者のうち、障害・要介護の程度が公職選挙法の定める基準(右図参照)に該当する有権者は、自宅で郵便による投票を行うことができます。この制度を利用するためには、市選挙管理委員会が交付する「郵便等投票証明書」の取得が必要です。制度の利用が可能と見込まれる有権者でまだ「郵便等投票証明書」の交付を受けていない人は、市選挙管理委員会に申し出てください。

※郵便による不在者投票は、4月17日(水)が請求期限です。4月18日(木)以降は請求できません。

【公職選挙法に定める対象基準】

区分	障害名	障害の程度
身体障害者手帳	両下肢・体幹・移動機能	1級・2級
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸	1級・3級
	免疫・肝臓	1級から3級
戦傷病者手帳	両下肢・体幹	特別項症から第2項症
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓	特別項症から第3項症
介護保険の被保険者証		要介護5

市政フラッシュ

茶すり山古墳出土品

国の重要文化財指定へ

和田山町筒江にある近畿最大級の円墳「茶すり山古墳」の出土品664点が、国の重要文化財に指定される見通しとなりました。

同古墳で出土したよろいやかぶとなどは、畿内以外では珍しく、当時、畿内政権と密接な関係であったことを示す重要な資料。市長は「地域の宝として大切に後世に伝えていきたい」と話し、出土品を保管している市埋蔵文化財センター「古代あさご館」では、来秋に特別展を企画しています。



茶すり山古墳出土品の一部は、古代あさご館に展示中です。

中川と山口こども園を整備

市教育委員会は、中川、山口こども園の整備を完了し、4月から認定こども園としての運営を開始しました。

中川こども園は、中川幼稚園を増改築し、山口こども園は、こばと保育所を大規模改造して、それぞれ幼保一元化施設として誕生しました。今後は、地域に愛されることも園を目指すし、園運営を行う予定です。

山口こども園(上)と中川こども園



山口こども園(上)と中川こども園

我がまち朝来 再発見

第65回

竹田城の魅力②
「登り石垣」と「大塹堀」

竹田城跡には「登り石垣」という遺構があります。尾根を直登する形でつくられた石垣です。この石垣は本丸の裏側にある「花屋敷」という曲輪と対になる石垣で、これらの遺構に囲まれた形で、井戸曲輪があることから、井戸曲輪を守る機能を持たせた遺構と考えられています。

このような遺構、実は豊臣秀吉の文禄・慶長の役で朝鮮半島に構築した「倭城」という城にたくさん見ることの出来る遺構なのです。当時、日本には「九鬼」や「脇坂」といった水軍が組織されていました。朝鮮の李舜臣という将軍の亀



登り石垣

甲船にことごとく負けていました。文禄・慶長の役とは、当時の「対外戦」という、外国を相手にした戦いですから、国内からの軍備や食糧などを運ぶ補給船が途絶えてしまうと、たちまち負けてしまうので、いかにその補給船を確保するかというのが、対外戦の最も大事なところでした。

そういったなかで、港湾をきっちり確保したい。という考え方から、朝鮮半島の南岸の、港がある後ろの山に城を作って、そこからこの「登り石垣」という、縦に落とす石垣によって、港湾を両側から囲い込み、山上山下一体として

企業誘致と企業支援に取り組んでいます

市は、雇用の創出や地域活性化などを目的に、企業誘致と企業支援に取り組んでいます。

今回、レンタル着物のメンテナンス会社「株式会社ハピネス」(本社・新潟県十日町市)が旧粟鹿小学校に進出することになりました。また、市内で事業を展開している鍛造用金型メーカーの「和田山精機」(本社・和田山町寺内)は、市の補助金を活用し、和田山町野村で新工場の操業を始めました。

市長は「地域の雇用の増加につながることはありがたい。今

後も市として支援していく」と話していました。



ハピネスの太田社長(右)と握手を交わす多次市長

池田古墳が県史跡に指定

3月7日、県教育委員会は定例教育委員会を行い、和田山町平野にある「池田古墳」を県指定文化財に指定しました。

同古墳は、5世紀初めごろに

作られたとされる、全長14.1mの但馬で最大規模の前方後円墳。これまで行われた発掘調査によって、造り出しや渡土堤という施設の発見や全国で最多となる23体もの水鳥形埴輪が出土するなど、畿内中心部との強いつながりを感じさせる古墳です。県教育委員会は、同古墳を古墳の形態や儀礼を知る上で重要



池田古墳全景(大手前大学史学研究所・中日本航空株式会社)

と判断。今回の指定で、朝来市の県指定史跡名勝天然記念物(史跡)は、これまでの船宮古墳、小丸山古墳と合わせて3件になりました。

「守る」施設として、倭城で多用されました。このような城のつくりが、朝鮮出兵に参加した大名たちによって以後の国内の城づくりに応用されるようになります。

たとえば彦根城(滋賀県彦根市)では、彦根山の上のお城と山麓にある表御殿という居館部分を登り石垣によって一体化して守っていますし、洲本城(兵庫県洲本市)でも同じように、山麓にあった館を守ろうとしています。それから松山城(愛媛県松山市)でも山上の本丸から御殿のあった二の丸に対して出ているということで、すべてが、居館部分と山上部分を守ろうという形で登り石垣が存在しているの



南千畳下から延びる大堅堀

す。朝鮮出兵に参加した竹田城の最後の城主、赤松広秀も竹田城の城づくりに応用します。竹田城については花屋敷と、登り石垣によって、真ん中にある井戸曲輪を守ろうというような意識をみることができます。ここが、他の登り石垣とは使い方が違ってきます。

一方で、同じ意識が見られる遺構として「大堅堀」があります。南千畳虎口付近から延びる堅堀遺構と、観音寺山城からの堅堀遺構は、山麓の法樹寺付近の居館を囲い込み、山上山下が一体化した構造となっています。この「大堅堀」の遺構は延長約250m。まさに「倭城」築城にあたって考え出された「港湾防御」の考えかたがそのまま引き継がれているのです。

日本の城の中で竹田城は、斜面を縦に落としていく石塁や堅堀という防御施設が認められる城としても大変評価されています。それは、文禄・慶長の役以降、近世初頭に作られた城郭の特長なのです。

(市教育委員会社会教育課)

自治協議会の研修会 活動報告と講演

市は、3月3日、あさご・ささゆりホールで「協働のまちづくりフォーラム」を開催しました。

1部では、和田山地区と奥銀谷地区の各地域自治協議会による活動報告が、2部では、愛知学泉大学の伊藤雅春教授による講演が行われました。

伊藤教授は、地域で取り組む防犯活動などを事例に、地域情報を地域住民で共有化することで、活動の幅が広がることを説明し、自治協議会ごとのアンケート調査を提案。「地域住民一人ひとりの考えを集計すれば、

その地域の特徴が見えます。今後の活動の参考にしたいだければ」と話していました。



伊藤教授による講演

ケーブルテレビ光ケーブル化事業 住民説明会

市は、2月10日から3月21日まで、市内128か所で、市ケーブルテレビ光ファイバー化事業に係る住民説明会を開催しました。

説明会では、市職員が同事業の概要や、サービスの変更点、各種申込み手続きなどについて説明。その後、出席者からの質問に答えました。

当日の質問や回答については、後日、市広報紙や市ホームページなどでお知らせする予定となっています。



上生野区で行われた説明会の様子

おひな様を訪ねてまち歩き 銀谷のひな祭り

3月1日から3日まで、生野まちづくり工房井筒屋運営委員会による「銀谷のひな祭り」が生野地域で開催されました。

訪れた人は、約150軒の民家などに展示されたおひな様を目指し、散策マップを片手に古い町並みを散策。途中、27か所に設置された「お休み処」で、団子やぜんざいなどを楽しみ一休みしている姿も多く見られました。また、期間中は、口銀谷地域と奥銀谷地域を繋ぐシャトルバスが20分間隔で運行されました。



旧生野鉱山職員宿舎に展示されたひな人形

安全で環境に配慮した有機農法で自慢の農産物を

3月18日、市は幸徳殿で「農業講演会」を開催。約70人の農業関係者が参加し、講師の話に熱心に耳を傾けていました。

講師の保田茂さんは、始めに日本の農業の現状を説明。農業が発展するには、消費者のニーズに合った「安全で環境に配慮した農産物」が必要と話しました。また、自らが6年かけて完成させた有機農法を紹介し、「ぜひ実践して、自慢のできる農産物を作ってください」と参加者にエールを送っていました。



神戸大学名誉教授の保田さんによる講演



パネルディスカッション

朝来市の魅力的な風景を活かそう

市は3月17日、和田山ジュピターホールで「景観まちづくりシンポジウム」を開催。約120人が参加し、景観を活かしたまちづくりについて学びました。基調講演には、市の観光大使を務める写真家の織作峰子さんが、自ら撮影した朝来地域の写真を紹介しながら「そこに暮らす人にとっては普段見慣れた風景でも、それはドラマチックな風景に写ること。市の魅力を一人ひとりが感じ、その良さを広めてもらえたら」と話していました。

東日本大震災発生から2年たった3月11日、生野小学校は、安全意識を高めることや避難経路の確認などを目的に、地震避難訓練を行いました。訓練は、地震が発生し、食堂から出火したとの想定。非常ベルが校舎に鳴り響く中、児童らは騒がず速やかにグラウンドへ避難していました。前田由記夫校長は、講評で「自分の命は自分で守るということ。を普段から心がけましょう」と児童に呼びかけていました。



机の下に避難する児童ら

3・11 生野小学校で避難訓練



受賞した谷口君(左)と細見君。

ちやすりん賞 空手と陸上の県優勝2人が受賞

2月28日、市まちづくり功績者表彰「ちやすりん賞」の贈呈式が市役所本庁舎で行われました。受賞したのは、スポーツの分野で活躍した市内の小学生2人。細見明夢君(枚田小6年)は走り幅跳びで、谷口涼太君(中川小6年)は空手の形の部でそれぞれ兵庫県大会で優勝したことが認められ受賞しました。2人とも中学生になってもそれぞれの競技をがんばりたいと意気込み、さらなる活躍を誓いました。

※受賞は平成24年度で、学校・学年は受賞当時のものです。

3月20日、和田山町久留引区にある熊野神社で、久留引百手が行われました。これは、袴を身にまとった百手役らが、籠堂から約20メートル離れた場に置かれた的を弓矢で射ぬき、無病息災や五穀豊穡を願う神事。約600年続く神事で、市の無形民俗文化財に指定されています。用意された5つの的が射抜かれると、集まった氏子から拍手が起こり「これで豊作や」と笑顔があふれていました。



狙いを定める百手役の2人

豊作の願いを込めて弓を放つ

情報掲示板



お知らせ

竹田駅に「はまかせ」が臨時停車します

JR西日本福知山支社は、竹田城跡の観光客の利便性を図るため、次の期間、特急「はまかせ(1・4・6)号」を播但線「竹田駅」に臨時停車させます。

▽期間

4月27日(土)～6月30日(日)の土、日、祝日

▽その他 臨時停車にあわせ、竹田駅から竹田城跡中腹駐車場を結ぶ周遊バスを運行予定です。

▽問い合わせ先

市役所竹田城課
☎ 672-6141

朝来市国民健康保険
及び後期高齢者医療
人間ドック助成事業

▽対象 朝来市(国保)

が実施する特定健診を受診しない30歳以上の国保加入者及び

後期高齢者
▽助成金額 1万円
▽手続き

各自で次の指定病院に人間ドックを予約。受診日までに市役所市民課又は各支所で申請手続きを行い、「人間ドック利用助成券」の交付を受けてください。

▽指定病院

公立豊岡病院、和田山医療センター、日高医療センター、公立八鹿病院、公立神崎総合病院

▽問い合わせ先

市役所市民課
☎ 672-6120

障害者のタクシー利用
料金を助成します

障害者の生活圏の拡大及び社会参加のため、対象者に1枚500円のタクシー利用券を24枚つづりで交付します。なお、今年度から医療機関への受診を使用可能とし、あわせて対象者の範囲を拡大しました。

第81回

国保のひろば 《こどもの医療費助成拡大》

朝来市では、平成25年4月から乳幼児等医療・こども医療の助成を拡大し、中学3年生までの受診時の自己負担を無料としています。(ただし、所得制限があります。)

対象者には個別に案内をしていますが、対象制度及び受給者証を変更をされる場合には、市役所市民課又は各支所地域振興課で手続きをお願いします。

■問い合わせ先
市役所市民課 ☎ 672-6120

▽対象

市内在住で、次のいずれかに該当する人
・身体障害者手帳の1、2級の人
・療育手帳の障害程度がA、B1判定の人
・精神障害者保健福祉手帳1、2級の人

▽手続き

市役所社会福祉課又は各支所地域振興課に申請してください。

▽利用方法

精算時に、障害者手帳を運転者に提示し、利用券を渡します。※端数は現金で支払いください。

▽問い合わせ先

市役所社会福祉課
☎ 672-6123

自動車税の減免申請

豊岡県税事務所は、次の日程で臨時の窓口を設けます。

▽対象 障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持つ人

▽日時

5月16日(木)、17日(金)
9時30分～12時、13時～16時

▽場所 兵庫県和田山庁舎101号会議室

▽問い合わせ先

豊岡県税事務所課税第1課
☎ 0796-26-3628

民生・児童委員の辞任、
福祉委員の委嘱

生野3区、5区担当の民生委員・児童委員が辞任されました。生野3区が欠員となるこ

大学生等 2013 面接会 セレクション イン たじま

日時 5月2日(木)13時～16時
場所 HOTEL KOSHÔ(豊岡市日高町)
対象 平成26年3月 大学、短大、専門学校等卒業予定者
平成23年以降に大学等を卒業した人
Uターン就職希望者

■問い合わせ先 ハローワーク豊岡 ☎ 0796-23-3101

※このページと次ページの最下段に掲載する広告を募集しています。詳しくは秘書広報課(☎ 672-6113)へ。



あなたのペットが迷子になったら、
すぐに豊岡健康福祉事務所、
近くの警察署に連絡しましょう。



■問い合わせ先 豊岡健康福祉事務所 ☎ 0796 - 26 - 3666

4 月の税 軽自動車税

納期 4 月 30 日(火)まで

とから、新たに福祉委員を委嘱します。
生野 3 区

新 楠成樹さん

▽任期

平成 25 年 4 月 1 日から後任の民生委員・児童委員が委嘱されるまで

▽問い合わせ先

市役所社会福祉課
☎ 672 - 6123

青少年スポーツ・文化活動団体への補助

市は、青少年の健全育成の一環として、青少年スポーツ・文化活動団体に対して補助を行っています。

▽対象団体

- ・ 過去 3 年以上にわたり活動実績があり、現に活動している。
- ・ 役員、指導者がボランティアで活動し、営利を目的とせず青少年の健全育成を目的としている。
- ・ その他の要件を満たす団体

▽補助内容

- ・ 年間活動補助
- ・ 旅費補助
- ・ 体育施設等使用料の減免

▽問い合わせ先

市教育委員会社会教育課
☎ 677 - 2116

和田山みらい・夢プロジェクト補助金

和田山の地域資源を発掘・活用し、和田山地域が将来に向けて夢のある地域になることを目指した事業を実施する団体（和田山地域内に活動の拠点を置く。）を支援します。

○名所・名物イベント開催支援

▽対象

和田山地域の名所・名物などを題材としたイベントを主催する団体等

▽補助内容

対象事業費の 8 割以内（限度額は 25 万円）

○特産品開発製造推進

▽対象

和田山地域の農産物や地域資源を活用した特産品、土産物などを開発する団体等

▽補助内容

対象事業費の 8 割以内（限度額は 20 万円）

○ウォーキング推進

▽対象

健康づくりのためのウォーキング事業を

実施する団体など

▽補助内容

対象事業費の 8 割以内（限度額は 10 万円）

▽申込期限

4 月 30 日(火)

▽申し込み・問い合わせ先

市役所和田山地域振興課
☎ 672 - 6137

市内事業者の見本市への出展を支援します

市は、市内事業者が持つ独自技術・製品等の新規販路開拓を支援するため、都市部などで開催される見本市等に出席する市内事業者に対して補助金を交付します。

▽対象

・ 見本市出展に係る出展小間料及び会場使用料

・ 見本市等の会場における装飾費（オプショナル代・レンタル装飾代など）

▽補助内容

出展費用の 2 分の 1 以内で、年度内において上限 20 万円

▽その他

補助金の交付決定を受ける前に、出展を行った場合は、補助

できません。

▽申し込み・問い合わせ先

市役所経済振興課
☎ 672 - 2816

ひょうご安全の日推進事業

兵庫県は、県民グループ、民間団体などが「伝える」「備える」をテーマに、震災の経験と教訓を発信し、日々の生活の中で減災に取り組む「災害文化」の定着に貢献する事業を助成します。

▽対象

震災で学んだ教訓の継承、災害への備えや対応についての実践などの目的で、県内で実施される講演会、防災訓練など。

7 月 1 日から 10 月 31 日の間に開始され、平成 26 年 3 月 31 日までに完了する事業

▽助成額

・ 地域事業 2 ～ 50 万円
・ 全県事業 5 ～ 100 万円

▽応募期間

5 月 1 日(水) ～ 20 日(月)

▽申し込み・問い合わせ先

ひょうご安全の日推進県民会議事務局
☎ 078 - 362 - 9984

市役所本庁 ☎ 079-672-3301
 生野支所 ☎ 079-679-2240
 山東支所 ☎ 079-676-2080
 朝来支所 ☎ 079-677-1165

	①	②	③	④	⑤	⑥
住宅の名称	栃原口団地	猪野々団地(A)	猪野々団地(B)	生野第1団地	生野第2団地	宮ノ下住宅
場所	生野町口銀谷	生野町猪野々	生野町猪野々	生野町真弓	生野町真弓	山東町楽音寺
間取り	3LDK	3DK	3LDK	3DK	3DK	3DK
家賃(月額)	20,600円～30,700円	19,900円～29,600円	18,900円～28,100円	35,300円	35,300円	23,800円～35,400円
募集戸数	1戸	2戸	1戸	1戸	1戸	1戸

市は、次の市営住宅の入居者を募集します。

市営住宅

募集



▽申込受付期間 4月10日(水)～22日(月)
 ※申込資格の詳細などは、市役所都市開発課に確認いただくか、市ホームページをご覧ください。
 ▽申込み・問い合わせ先 市役所都市開発課 ☎ 672-6127
但馬夢シナリオ(第3期)
 あなたが取り組んでいる夢や、但馬で実現したらいいなと思う夢：そんな夢とその実現に向けた道筋(但馬夢シナリオ)を募集します。地区や対象が限定されても結構です。どんな応募ください。
 ▽応募方法 指定の応募様式により郵送又はメールにて応募ください。詳しくは、県民局ホームページをご覧ください。
<http://web.pref.hyogo.jp/tjk02/sinario/bo-syu2.html>
 ▽応募締切 4月30日(火)まで
 ▽応募・問い合わせ先 但馬県民局県民協働室ビジョン課 ☎ 0796-26-3615

狂犬病予防注射を受けさせましょう

■問い合わせ先 市役所環境対策課 ☎ 676-2299

4～6月は、狂犬病予防注射月間です。室内犬や猟犬であっても、生後91日以上経過したすべての飼い犬は、生涯に一度の登録と年に1回狂犬病予防注射を受けさせることが、法律で飼い主に義務付けられています(狂犬病予防法)。

飼い犬の体調の良い日に、できるだけ動物病院で狂犬病予防注射を受けさせてください。なお、次のとおり集合注射を予定していますので、利用ください。詳しい場所や時間については、隣保回覧や市のホームページを確認ください。

山東地域	4月23日(火)
生野地域	4月24日(水)、25日(木)午前
朝来地域	4月25日(木)午後、26日(金)
和田山地域	5月7日(火)、8日(水)

※既に犬の登録を行っている飼い主には、個別に通知します。

※登録手続きをまだ行っていない人は、問い合わせください。また、犬の死亡、飼い主や住所の変更など登録内容に変更がある場合は届出が必要です(届出がないと台帳の変更ができません。)

和田山 宅地分譲

弥生が丘 4/27^土～29^{月・祝}

モデルハウスオープンフェア!!

場所 朝来市和田山町弥生が丘

和田山 弥生が丘

現地特別案内会 開催!!

リフォーム相談会 同時開催!!

住まいづくりを支援する **公社のサポート**

助成金 制度 **最大100万円**

お問い合わせは ☎ **0120-97-66-97** (フリーアクセス 受付時間/午前9:00～午後5:00(土・日・祝は休み))

宅地売主 兵庫県住宅供給公社 ☎ 078-232-9532

朝来市都市環境部都市開発課 ☎ 079-672-3301 (代)

仕組み債等に係る損害賠償請求訴訟の経緯 管轄裁判所は神戸地方裁判所に決定

朝来市が訴えを起こしている仕組み債等に係る損害賠償請求訴訟の審理を行う裁判所が、神戸地方裁判所に決定しました。今回は、決定に至る経緯をお知らせします。

■問い合わせ先
市役所総務課 ☎672-6115

仕組み債等に係る訴訟を取り扱う裁判所は、 神戸地方裁判所に決定しました

昨年6月に議会の議決を受け訴訟を提起した「仕組み債等に係る損害賠償請求訴訟」は、S M B C日興証券、三井住友銀行の両被告が、同訴訟の管轄裁判所について、「東京地方裁判所で行うべきである。」との申立てを大阪地方裁判所に提出したことに、新たに「移送申立事件」として大阪地裁で争われ、同地裁は、10月17日、被告2社の訴えを認め、東京地方裁判所に本件を移送する旨の決定をしました。

しかし、朝来市は、その決定を不服として10月25日、大阪高等裁判所に即時抗告を申し立て、上位裁判所の大阪高等裁判所で再び争われることとなりました。

朝来市は、朝来市議会議員の署名要望書を提出するなどし、神戸地方裁判所で裁判が実施されるよう訴えました。

これを受けた大阪高等裁判所は、本年1月7日、大阪地方裁判所の決定を取り消し、朝来市が望む「神戸地方裁判所へ本件を移送する決定」を下しました。

しかし、次にはS M B C日興

証券、三井住友銀行の両被告が、この決定を不服として1月15日、最高裁判所への抗告許可を大阪高等裁判所に申し立てました。

2月6日に大阪高等裁判所は、「これを許可しない決定」を下し、ここにおよそ7か月をかけ、本件訴訟の入り口としての管轄裁判所が「神戸地方裁判所」に決定しました。

この訴訟は、今、神戸地方裁判所への移送手続きが行われており、4月上旬には裁判が始まる見込みです。裁判が始まりましたら、広報紙上で裁判経緯等を適時お伝えします。

流動性確保のため 基金条例を改正

現在、朝来市では、財政調整基金など24の基金を基金ごとの条例で分別して管理、運用していますが、この内16の基金に属する現金の一部は、仕組債等で運用しており、この仕組債等の部分まで取り崩そうとして中途売却をした場合は元本割れとなるため、取り崩せない基金が一部で発生していました。

市では、この状態の解消に向けて、すべての基金を二元管理、一括運用できるように、新たに「朝来市基金条例」を提案し、3月議会で可決されました。これにより基金ごとの分別管理・運用の枠がなくなり一定の流動性が確保され、基金を活用する事業の実施に対する制限がほぼ解消されると見込んでいます。



4月1日から、 「受動喫煙の防止等に関する条例」が施行されました

各種施設において、受動喫煙を防止するためのルールが定められます

■問い合わせ先
県豊岡健康福祉事務所
☎ 0796 - 23 - 1001

兵庫県は、たばこの煙が人の健康に悪影響を及ぼすことから、受動喫煙を防止し、県民の皆さんの健康で快適な生活の維持を図ることを目的として、平成24年3月に制定した「受動喫煙の防止等に関する条例」を、今年4月1日に施行しました。

この条例は、不特定又は多数の人が出入りすることのできる空間（公共的空間）を有するすべての施設において、受動喫煙を防止するためのルールが定められています。罰則規定は、平成25年10月1日から適用します。

対象施設	規制内容
① 保育所、幼稚園、小・中学校、高校など	敷地内・建物内すべて禁煙
② 病院・診療所、官公庁の庁舎など	建物内の禁煙
③ 大学、専修学校、薬局	建物内の公共的空間の禁煙 ※当分の間、既存の喫煙室は使用可。 新設は不可
④ 劇場、映画館、演芸場	建物内の公共的空間の禁煙 ※当分の間、「区域分煙」・「時間分煙」は可
⑤ フロントロビーが100㎡以下の宿泊施設 客席面積が100㎡以下の飲食店、理容所、美容所	建物内の公共的空間の禁煙 ※当分の間、「区域分煙」・「時間分煙」・ 「喫煙可能表示による喫煙」は可
⑥ フロントロビーが100㎡超の宿泊施設 客席面積が100㎡超の飲食店、理容所、美容所 公共交通機関、社会福祉施設、物品販売業店舗、 金融機関、その他各種サービス業施設	建物内の公共的空間の禁煙 ※当分の間、「区域分煙」は可



④⑤⑥の施設は、経過措置として、平成26年4月1日からの適用となり、罰則規定は平成26年10月1日から適用
区域分煙…床面から天井まで達する壁・間仕切り・壁などにより、公共的空間（禁煙区域）と喫煙区域を分けること。
時間分煙…営業時間の3分の2を限度とし、公共的空間（禁煙区域）を喫煙区域にすること。④⑤の施設のみ。

各種相談のご案内

時：日時 場：場所 問：問い合わせ 予：予約

人権相談（無料） 人権問題に関する相談

時 4月11日（木） 13時30分～15時

場 生野保健センター、和田山農業研修センター、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 市役所人権推進課 ☎ 672 - 6122

女性のなやみ相談（無料） 女性が抱えるさまざまな悩みや問題などの相談

時 4月10日（水）12時30分～15時30分

場 アートほほえみ相談室（2階）

問・予 市役所人権推進課 ☎ 672 - 6122

行政相談（無料） 官公庁の仕事の苦情や意見・要望などの相談

時 4月15日（月） 10時～11時30分

場 生野保健センター／和田山老人福祉センター
／山東老人福祉センター／朝来老人福祉保健センター

問 市役所市民課 ☎ 672 - 6120

身体障害者相談（無料） 障害に関する相談

時 5月7日（火） 13時～16時

場 山東老人福祉センター 1階会議室

問 市役所社会福祉課 ☎ 672 - 6123

司法書士による法律相談会（無料） 司法書士による登記・相続・多重債務などの法律相談

時 5月4日（土） 13時～16時

場 和田山ジュピターホール

問・予 兵庫県司法書士会但馬支部司法書士法律相談委員会 ☎ 676 - 3368

若者就労・支援に関する相談会（無料） 若者サポートステーションは、若者未就業者の就労自立に向けた相談に応じます。

時 4月16日（火） 13時～16時

場 和田山公民館第3学習室

問・予 労協若者サポートステーション豊岡 ☎ 0796 - 34 - 6333

総合法律センター南たじま相談所 弁護士による法律相談（1回30分。相談料5,250円）

時 4月25日（木） 13時～16時

場 和田山老人福祉センター

問・予 兵庫県弁護士会 ☎ 078 - 351 - 1233

ホール・美術館の催し ●詳細は各施設で確認してください



生野マインホール

☎ 679 - 4500 (休) 月曜日

(月曜日が祝日の場合その翌日)

「ビートルズ、クイーン&マイケルジャクソン」クラシックス

1966 カルテット 《全席自由》 公演日：5月26日（日）／開演：14時／料金：3,000円／前売券発売日：4月13日（土）



あさご芸術の森美術館

☎ 670 - 4111 (休) 水曜日、祝日の翌日

(水曜日が祝日の場合はその翌日)

大坂一成 children's poetry ～子どもたちの詩～

期間：4月29日（月・祝）まで

あさご・森の女流作家展 期間：6月9日（日）まで

入館料 大人500円／大学生・高校生300円／小中学生200円



ヒメハナ公園ウツギの館

☎ 676 - 4587 (休) 月曜日

(月曜日が祝日の場合開館)

短歌 ななじふの展 期間：4月14日（日）まで

もめんのポルカ作品展 ～布と歩んで～ 期間：4月17日（水）～29日（月・祝）



カブトムシ探検隊パート1

但馬長寿の郷でカブトムシの幼虫を探そう！
幼虫の育て方もバッチリ教えます。

日 時 4月28日（日）11時～14時

場 所 但馬長寿の郷

定 員 先着 500人

参加費 1人1,000円（付添無料）

申込方法 電話又はFAXで事前に申込みください。

■問い合わせ先 但馬長寿の郷 ☎ 662 - 8456 / FAX 662 - 8459

人事異動 市職員の

市は、4月1日付で人事異動を行いました。
主な異動は次のとおりです。
※氏名の後の()内は前職

■問い合わせ先
市役所総務課
☎ 672 - 6115

理事兼総務部長

・吉岡越朗(市民文化部長)

生野支所

▼支所長

・小島公明(市長公室次長兼総合政策課長)

地域振興課

▼副主幹

・岡田美由紀(学校教育課副主幹)

・楠 慶子(主査)

山東支所

▼支所長

・山根正博(山東支所次長兼地域振興課長兼山東公民館長)

地域振興課

▼課長兼山東公民館長

・藤原直樹(総務企画部総務課参事)

▼主幹

・大石聡子(副主幹)

朝来支所

▼課長兼朝来公民館長

・足立達夫(産業経済部農林整備課参事)

市長公室

▼防災担当部長

・宮谷正弘(総務企画部次長(危機管理担当))

▼次長兼秘書広報課長

・佐藤吉夫(議事事務局次長)

秘書広報課

▼副主幹

・平野慶太(市長公室秘書課副主幹)

・坪内一洋(総務企画部情報政策課副主幹)

・上垣麻衣子(市長公室秘書課副主幹)

・藤本良平(総務企画部情報政策課主査)

総合政策課

▼課長

・木村吉宏(産業経済部経済振興課長(経済戦略担当))

▼主幹

・一ノ瀬智至(市長公室まちづくり課主幹)

▼副主幹

・平松裕一郎(総務企画部防災安全課副主幹)

・馬袋真紀(市長公室まちづくり課副主幹)

防災安全課

▼課長

・山本勝郎(総務企画部財務課参事兼健康福祉部地域医療対策推進室参事)

▼主査

・高階進吾(総務企画部総務課主査(兵庫県企画県民部災害対策局災害対策課派遣))

総務部

▼次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局次長

・菊地幸雄(総務企画部総務課長)

▼【ケーブルテレビセンター】

▼参事

・赤曾部美鶴(朝来支所地域振興課副課長)

▼主幹

・大東宣仁(総務企画部情報政策課主幹)

▼副主幹

・藤井正樹(総務企画部情報政策課副主幹)

・岩木幸司(総務企画部情報政策課副主幹)

▼主査

・橋本大地(総務企画部情報政策課主査)

総務課

▼参事(公立豊岡病院組合派遣)

・石橋禎之(総務企画部総務課副課長(公立豊岡病院組合派遣))

▼参事(南但広域行政事務組合派遣)

・田中達人(学校教育課上席主幹)

▼副課長(南但広域行政事務組合派遣)

・川會宥海(総務企画部総務課上席主幹(南但広域行政事務組合派遣))

▼主幹(南但広域行政事務組合派遣)

・世木敬史(総務企画部総務課副主幹(南但広域行政事務組合派遣))

▼副主幹

・笠垣和幸(健康福祉部高齢福祉課副主幹)

▼主査

・岸下寛志(健康福祉部社会福祉課主査)

▼主査兼選挙管理委員会主査

・齊藤千尋(固定資産評価審査委員会書記兼選挙管理委員会主査兼監査委員事務局主査)

▼主事(南但広域事務組合派遣)

・谷口琢三(市民文化部税務課主事)

▼主事(兵庫県市町振興課派遣)

・寒竹威仁(市民文化部税務課主事)

▼主事(但馬広域行政事務組合派遣)

・足立佐佑(市民文化部和田山地域振興課主事)

▼主任(南但広域行政事務組合派遣)

・片山賢一(都市環境部環境対策課クリーンセンター山東事業所車両係班長)

▼主事

・西山暁子(新規採用)

・繁田祐樹(新規採用)

・山中夏穂(新規採用)

・椿野裕記(新規採用)

・衣川翔太(新規採用)

【財務課】

▼課長

・吉田伸吾(市民文化部税務課長兼債権回収室長)

▼公共施設担当課長

・小島 剛(学校教育課参事)

▼管財担当課参事

・足立美喜(生野支所地域振興課参事)

▼参事

・北垣敏彦(副課長)

▼主幹

・山本喜裕(総務企画部総務課主幹(宮城県山元町派遣))

▼副主幹

・小林正行(都市環境部都市開発課副主幹)

・藤本晋也(主査)

市民文化部

▼部長兼中央文化公園ゾーン担当

・藤原康之(総務企画部次長兼財務課長)

▼税務・債権担当部長兼税務課長

・石田 修(健康福祉部次長兼地域医療対策推進室長(地域医療担当))

▼次長兼市民課長

・能見恵子(市民文化部市民課長)

▼次長兼人権推進課長

・清水和雄(市民文化部人権推進課長)

▼和田山地域振興担当次長兼和田山地域振興課長

・高本 薫(市民文化部和田山地域振興課長)

▼副課長

・三浦和美(上席主幹)

・森脇ますみ(上席主幹)

・清水 光(上席主幹)

▼副主幹

・松島 豊(総務企画部総務課副主幹(但馬広域行政事務組合派遣))

・片岡陽子(主査)

▼主事

・青田基希(生野支所地域振興課主事)

【税務課】

▼副主幹

- ・榎谷進一(市長公室総合政策課副主幹)
- ・福富範嗣(埋蔵文化財センター副主幹)
- ・中屋昌章(主査)
- ・南光政之(市民文化部債権回収推進室副主幹)

【人権推進課】

▼上席主幹

・田中 勉(主幹)

▼副主幹

・大西 真(こども育成課副主幹)

【和田山地域振興課】

▼参事

・上ノ坊貞子(副課長)

▼副主幹

・中嶋大介(総務企画部情報政策課副主幹)

【芸術文化課】

▼芸術文化課長兼文化会館長

・掃部 收(課長)

▼副主幹

・中川忠則(朝来支所地域振興課副主幹)

健康福祉部

▼部長兼福祉事務所長

・尾崎 登(次長兼社会福祉課長)

▼次長兼高年福祉課長兼地域包括センター所長

・中井雅治(課長兼地域包括センター所長)

【社会福祉課】

▼参事

・足立志津子(副課長)

▼副主幹

・藤原正浩(主査)

・中島加奈子(主査)

▼主査

・住吉哲雄(総務企画部総務課主査(長寿の郷派遣))

【高年福祉課】

▼副主幹

・足立高光(総務企画部総務課副主幹)

【地域包括支援センター】

▼地域包括支援センター課参事

・中島貞枝(副課長)

▼副主幹

・垣尾香織(健康福祉部健康課副主幹)

【地域医療・健康課】

▼課長

・西村仁美(健康福祉部健康課参事)

▼副課長

・梶 孝江(健康福祉部健康課上席主幹)

・小山逸子(健康福祉部健康課上席主幹)

・森下久美子(健康福祉部地域包括支援センター上席主幹)

▼上席主幹

・池口佐登美(健康福祉部健康課主幹)

▼主幹

・下村忠幸(健康福祉部健康課副主幹)

▼副主幹

・石田志帆(健康福祉部健康課主査)

・高階智恵(健康福祉部健康課主査)

産業経済部

▼部長

・松原敏典(市長公室次長兼竹田城課長)

▼次長兼農業振興課長兼農業委員会事務局長

・中川繁春(産業経済部農業振興課長兼農業委員会事務局長)

【農業振興課】

▼副主幹

・村上泰啓(都市環境部環境対策課副主幹)

【農林整備課】

▼副主幹

・柏村寿夫(都市環境部下水道課副主幹)

【竹田城課】

▼課長

・藤岡 勇(総務企画部防災安全課長)

▼主事

・藪脇大輔(市民文化部市民課主事)

【経済振興課】

▼課長(経済戦略担当)

・天野修二(市長公室秘書課参事)

【観光交流課】

▼副主幹

・則定澄美(市民文化部芸術文化課主査)

都市環境部

▼建設課・新病院担当部長

・森下隆之(次長兼建設課長)

▼上下水道・環境担当部長

・田中直喜(次長(地籍調査担当))

▼次長兼地籍調査課長

・平石宏嗣(地籍調査課長)

【建設課】

▼課長

・足立 稔(参事)

▼主幹

・佐野正彦(健康福祉部地域医療対策推進室副主幹)

▼副主幹

・福原宏明(健康福祉部地域医療対策推進室主査)

【都市開発課】

▼参事

・宮崎隆史(副課長)

▼副課長

・掃部直樹(上席主幹)

▼副主幹

・垣尾太郎(主査)

【地籍調査課】

▼副課長

・田中 久(和田山公民館上席主幹)

▼副主幹

・日原賢一(総務企画部総務課副主幹)

【環境対策課】

▼課長

・金山克則(都市環境部下水道課参事)

▼参事兼クリーンセンター山東事業所長

・松岡貞之(山東支所地域振興課副課長)

【クリーンセンター・山東事業所】

▼副所長

・木村義博(クリーンセンター朝来事業所副所長)

▼施設係班長

・笠垣 久(クリーンセンター朝来事業所施設係班長)

▼技能員

・松島哲也(クリーンセンター朝来事業所技能員)

▼事務員

・藤田妙子(クリーンセンター朝来事業所事務員)

【上下水道課】

▼課長

・中井勝司(副課長)

▼副課長

・中島浩之(上席主幹)

▼副主幹

・松尾孝一(市民文化部市民課副主幹)

【下水道課】

▼主幹

・谷野真樹(産業経済部農林整備課主幹)

・田川博一(都市環境部下水道課副主幹)

【クリーンセンター・和田山事業所】

▼車両係主任

・杉田英晴(車両係班長)

▼浄化槽点検係主任

・稲田弘行(技能員)

▼施設係班長

・小山博文(技能員)

▼浄化槽点検係班長

・東阪智伸(技能員)

出納

【会計課】

▼課長

・中島正代(参事)

▼副主幹

・太田晋平(主査)

議会事務局

【議会事務局】

▼局長

・佐藤眞悟(監査委員事務局局長兼選挙管理委員会事務局局長兼固定資産評価審査委員会書記)

▼主幹

・岡林克彦(市長公室総合政策課主幹)

行政委員会事務局

● 監査委員事務局局長兼固定資産評価審査委員会書記

・ 桑田孝史(教育委員会事務局次長兼学校教育課長)

● 固定資産評価審査委員会書記兼監査委員事務局主幹兼選挙管理委員会主幹
・ 松本昭浩(選挙管理委員会主幹兼監査委員事務局主幹兼固定資産評価審査委員会書記)

教育委員会事務局

● 教育部長

・ 鴨谷 謙(産業経済部次長)

● 次長兼学校教育課長

・ 絹川文雄(総務企画部情報政策課長)

【学校教育課】

● 参事

・ 小野糸枝(兵庫県教育委員会からの人事交流)

● 参事兼学校給食統括担当兼和田山学校給食センター所長

・ 藤原貴美夫(副課長兼和田山学校給食センター副所長)

● 主査

・ 中島泰成(都市環境部建設課主事(兵庫県但馬県民局養父土木事務所派遣))

【生野学校給食センター】

● 調理員

・ 田路ちえみ(梁瀬小学校給食調理場調理員)

【梁瀬小学校給食調理場】

● 調理員

・ 小山真紀(和田山学校給食センター調理員)

【和田山学校給食センター】

● 調理員

・ 村上洋子(生野学校給食センター調理員)

【社会教育課】

● 課付課長(和田山図書館長兼あさこ森の図書館館長)

・ 梶原正博(参事(和田山図書館長兼あさこ森の図書館館長))

● 参事兼埋蔵文化財センター副館長
・ 住吉茂樹(副課長兼埋蔵文化財センター副館長)

● 参事
・ 竹村洋二(副課長)

● 主事
・ 足立 翔(総務企画部総務課主事(南但広域事務組合派遣))

【和田山公民館】

● 副主幹

・ 吉田裕之(都市環境部地籍調査課副主幹)

【埋蔵文化財センター】

● 上席主幹

・ 中島雄二(主幹)

【和田山図書館】

● 副主幹

・ 大東真紀(社会教育課副主幹)

【こども育成課】

● 主事

・ 足立鉄宏(社会教育課主事)

【生野こども園】

● 主任幼保教士(主査級)

・ 谷口由美(ひばり保育所主任保育士(主査級))

・ 小山早希(主任幼保教士(主事級))

【糸井こども園】

● 園長

・ 天野しのぶ(竹田こども園長)

【副園長(主幹級)】

・ 石田裕美(大蔵こども園副園長(主幹級))

● 幼保教士

・ 宮下沙織(新規採用)

【大蔵こども園】

● 副園長(主幹級)

・ 清水洋子(生野こども園主任幼保教士(副主幹級))

● 幼保教士(主事級)

・ 中島由紀(東河こども園幼保教士(主事級))

【東河こども園】

● 主任幼保教士(主幹級)

・ 佐藤典子(主任幼保教士(副主幹級))

・ 伊達鮎美(糸井こども園幼保教士(主事級))

【竹田こども園】

● 園長

・ 中野はるみ(中川幼稚園園長(上席主幹級))

【中川こども園】

● 園長

・ 足立敬子(ひばり保育所長(主幹級))

● 副園長(主幹級)

・ 平松厚美(中川幼稚園主任教諭(主幹級))

● 主任幼保教士(副主幹級)

・ 小田垣千穂(ひばり保育所主任保育士(副主幹級))

● 主任幼保教士(主査級)

・ 福田有紀子(中川幼稚園主任教諭(主査級))

● 幼保教士

・ 中島恵里(新規採用)

【山口こども園】

● 園長

・ 茂木敦子(山口幼稚園園長(上席主幹級))

● 副園長(主幹級)

・ 岡 孝子(こばと保育所長(主幹級))

● 主任幼保教士(副主幹級)

・ 大友純子(山口幼稚園主任教諭(副主幹級))

・ 上田千秋(こばと保育所主任保育士(副主幹級))

● 幼保教士

・ 山田 愛(新規採用)

【梁瀬幼稚園】

● 園長

・ 馬場紀子(園長(上席主幹級))

退職

(3月31日付け)

● 松本 忍(理事)

● 橋本純一(生野支所長)

● 松本完司(山東支所長)

● 神谷 肇(総務企画部長)

● 岡 和彦(健康福祉部長)

● 藤本守男(都市環境部上下水道担当部長)

● 石塚敏一(教育部長)

● 山田卓己(消防長)

● 尾花 聡(消防本部参事兼管理課長)

● 藤原兼人(消防本部参事兼消防課長)

● 尾花秀規(産業経済部長)

● 藤岡治良(議事事務局長)

● 濱 至(総務企画部付部長(南但広域行政事務組合派遣))

● 藤次文紀(都市環境部次長兼環境対策課長)

● 澤田郁夫(朝来支所次長兼地域振興課長)

● 浅田幸彦(総務企画部次長(南但広域行政事務組合派遣))

● 西垣志郎(市民文化部次長)

● 上村 豊(都市環境部次長兼水道課長)

● 羽瀨政善(和田山公民館長)

● 吉成 勝(都市環境部環境対策課参事兼クリーンセンター朝来事業所長兼クリーンセンター山東事業所長)

● 森山正徳(生野支所地域振興課副課長)

● 福富正巳(消防課副課長兼本署第一部当務副隊長)

● 伊藤朋子(こども育成課主事(副課長級))

● 三浦雅幸(市民文化部人権推進課主幹)

● 村上 肇(都市環境部下水道課主幹)

● 中野 恵(こども育成課糸井こども園副園長(上席主幹級))

● 浦野孝雄(都市環境部地籍調査課主幹)

● 荒川美千代(社会教育課主幹(和田山図書館))

● 上田由美(健康福祉部健康課主査)

● 黒川全宏(都市環境部下水道課クリーンセンター和田山事業所浄化槽係長)

● 蘆田徳子(都市環境部環境対策課クリーンセンター山東事業所技能員)

◎ 県教育委員会人事交流期間終了

● 中嶋敏博(学校教育課参事)

市の組織の一部を改編します

市は、効率的かつ効果的な市政の推進を図るため、行政組織の一部を改編し、4月1日から新しい体制になりました。組織の名称や業務の担当部署の変更は、次のとおりです。

組織について

平成 24 年度	平成 25 年度																		
<table><tr><td>市長公室</td><td>秘書課 まちづくり課 竹田城課</td></tr><tr><td>総務企画部</td><td>情報政策課 防災安全課 総務課</td></tr><tr><td>市民文化部</td><td>税務課 債権回収推進室</td></tr><tr><td>健康福祉部</td><td>健康課 地域医療対策推進室</td></tr></table>	市長公室	秘書課 まちづくり課 竹田城課	総務企画部	情報政策課 防災安全課 総務課	市民文化部	税務課 債権回収推進室	健康福祉部	健康課 地域医療対策推進室	<table><tr><td>市長公室</td><td>秘書広報課 防災安全課</td></tr><tr><td>産業経済部</td><td>竹田城課</td></tr><tr><td>総務部</td><td>ケーブルテレビセンター 総務課(選挙管理委員会事務局)</td></tr><tr><td>市民文化部</td><td>税務課</td></tr><tr><td>健康福祉部</td><td>地域医療・健康課</td></tr></table>	市長公室	秘書広報課 防災安全課	産業経済部	竹田城課	総務部	ケーブルテレビセンター 総務課(選挙管理委員会事務局)	市民文化部	税務課	健康福祉部	地域医療・健康課
市長公室	秘書課 まちづくり課 竹田城課																		
総務企画部	情報政策課 防災安全課 総務課																		
市民文化部	税務課 債権回収推進室																		
健康福祉部	健康課 地域医療対策推進室																		
市長公室	秘書広報課 防災安全課																		
産業経済部	竹田城課																		
総務部	ケーブルテレビセンター 総務課(選挙管理委員会事務局)																		
市民文化部	税務課																		
健康福祉部	地域医療・健康課																		



- 部名称変更(総務企画部→総務部) ■ 課・室の統合(総合政策課とまちづくり課→総合政策課、税務課と債権回収推進室→税務課、健康課と地域医療対策推進室→地域医療・健康課) ■ 課の名称変更(秘書課→秘書広報課、情報政策課→ケーブルテレビセンター)
- 所属する部を変更する課(防災安全課、竹田城課) ■ 選挙管理委員会事務局担当部署の移管(行政委員会事務局→総務部総務課)

事務分掌について

市長公室 秘書広報課 【名称変更・業務集約】	市長公室秘書課 の業務 総務企画部情報政策課 の業務のうち、情報化施策の企画推進、広報広聴 市長公室まちづくり課 の業務のうち、国際化及び国際交流(学校関係を除く。)
市長公室 総合政策課 【業務集約】	市長公室総合政策課 の業務 市長公室まちづくり課 の業務のうち、分権型社会を実現するための調査研究、地域振興及び地域づくり、地域協働推進団体等、連合区長会
総務部 総務課 【業務集約】	総務企画部総務課 の業務 総務企画部情報政策課 の業務のうち、情報公開、個人情報保護
総務部 財務課 【業務集約】	総務企画部財務課 の業務 業務の集約 公共施設(建築関係)の設計管理、 公共施設(建築物)の営繕
総務部 ケーブルテレビセンター 【名称変更・一部業務業務移管】	総務企画部情報政策課 の業務のうち、ケーブルテレビ
産業経済部 農林整備課 【業務集約】	産業経済部農林整備課 の業務 都市環境部環境対策課 の業務のうち、バイオマス推進
都市環境部 都市開発課 【業務集約】	都市環境部都市開発課 の業務 産業経済部観光交流課 の業務のうち、自然公園 都市環境部環境対策課 の業務のうち、新エネルギー及び省エネルギー
都市環境部 建設課 【業務集約】	都市環境部建設課 の業務 業務の集約 新病院周辺整備

4月6日(土)
～15日(月)

「春の全国交通安全運動」 ～子どもと高齢者の交通事故防止～

4月10日(水)は、「交通事故死ゼロを目指す日」です

重点1 自転車の安全利用の推進

■自転車も「クルマ」です！

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子どもはヘルメットを着用

重点2 全ての座席のシートベルトと チャイルドシートの正しい着用の徹底

■正しい着用が命を守る！

シートベルトの適応身長は135から140cm以上。大切な子どもの命を守るため、年齢ではなく体型で判断しましょう。

重点3 飲酒運転の根絶

■運転者にも運転者以外にも、厳しい罰則が！
飲んだら絶対運転しない！

■問い合わせ先 朝来市交通安全対策協議会 ☎ 672-3301(代表)

地域包括支援センターの



介護に関する相談を受け付けています ～ひとりで悩まず相談ください～

地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーが介護予防、高齢者介護などについて分からないこと、不安なことなどの相談を受け付けています。



例えば…

- ・現在、母が入院中であり、そろそろ退院と言われた
- ・父が寝たきりとなり、家のお風呂に入れなくなった
- ・使うはずのない商品を頼まれるとつい買ってしまう
- ・一人暮らしなので、これからのことが心配
- ・母の物忘れがひどくなってきた
- ・転倒する不安があるので、トイレや浴室に手すりをつけたい
- ・排泄の失敗が目立ってきた
- ・介護保険の手続きはどうしたらいいか
- ・施設入所の手続きはどうしたらいいか

など、お気軽に相談ください。

電話・来所・訪問などにより、本人や家族の方から相談を受け、サービス制度や関係機関を紹介します。

■問い合わせ先 市役所地域包括支援センター ☎ 672-6125



人権推進課だより(64)

差別のない社会作りを…同和問題

同和問題は、日本社会の歴史的過程で形づくられた身分差別によって、国民の一部の人々が長い間、経済的、社会的、文化的に低い状態を強いられ、今なお日常生活の上でいろいろな差別を受けるなど日本固有の人権問題です。この問題を解決するため、昭和44年以降、国や地方公共団体が各種の特別対策を講じた結果、住環境などの物的な基盤整備などでは大きく改善されました。しかし、国や県の調査結果を見ても、身元調査や結婚・就職差別を中心に今日でも課題が残されています。同和問題を解決するためには、私たち一人ひとりが同和問題について、より一層理解を深め、因習や偏見、世間体などに縛られず、日常生活を人権の視点から見つめ直すことが必要です。

■問い合わせ先
市役所人権推進課 ☎ 672-6122



月	日	曜日	内 容	場 所
4月	17	水	離乳食教室	山東老人福祉センター
	18	木	8か月児健診	和田山保健センター
	19	金	3歳児健診	和田山保健センター
	25	木	3か月児健診	和田山保健センター
5月	9	木	1歳6か月児健診	和田山保健センター
	10	金	3歳児健診	和田山保健センター
	15	水	離乳食教室	和田山保健センター

いずれも該当児には個別通知します。

火災・救急の状況
(朝来市消防本部)

区分	件数
火災	建物 2
	林野 0
	車両 0
	その他 1
	合計 3
救急	累計 3
	交通事故 15
	一般負傷 12
	急病 73
	その他 18
	合計 118
	累計 255

(2月中)

交通事故の状況
(朝来警察署)

区分	件数	累計
人身事故	9	26
	子ども 0	0
	高齢者 1	1
	その他 0	0
	合計 1	1
死者	子ども 4	4
	高齢者 1	2
	その他 12	36
	合計 17	42
	物損事故 86	210

(2月中)

犯罪発生状況(朝来警察署)

手口			件数	手口			件数
街頭犯罪	路 上 強 盗	0	侵入盗	空 き 巣	3		
	強 制 わ い せ つ	0		忍 び 込 み	0		
	ひ っ た く り	0		金 庫 破 り	0		
	車 上 ね ら い	2		事 務 所 あ ら し	0		
	自 動 販 売 機 ね ら い	0		出 店 あ ら し	0		
	部 品 ね ら い	1	その他	詐 欺	0		
	器 物 損 壊	6		傷 害	3		
	自 動 車 盗	0		暴 行	1		
	オ ー ト バ イ 盗	0		万 引 き	2		
	自 転 車 盗	2		(2月末累計)			

(2月末累計)

※子ども＝15歳以下 高齢者＝65歳以上

※累計は平成25年の合計

暮らしの情報コーナー

No.41 訪問購入もクーリングオフできます！

突然訪問してきた業者に貴金属や呉服などを強引に買い取られてしまう、『訪問購入』(いわゆる押し買い)のトラブルが多発したことから、法律が改正され、訪問購入もクーリングオフできるようになりました。

事例

知らない業者が自宅に来て「不要な貴金属を高値で買い取るので見せてほしい」と言われた。断ったがしつこかったので、指輪とネックレスを見せたところ、「1700円で買い取る」と強引に代金を置いて帰ってしまった。2点で10万円以上した物なので取り戻したい。(70歳代、女性)

訪問購入の業者に着物を売ったが、すぐに思い直し、取り戻そうとキャンセルの連絡をしたが「すでに別の業者の手に渡っているので戻せない」と言われた。(60歳代、女性)

法律の改正により、買い取りを依頼していない消費者宅に突然訪問して勧誘する、飛び込み勧誘は禁止されました。また、業者の連絡先や購入物品の種類・価格等を明示した契約書類の交付が義務付けられました。

クーリングオフの期間は8日間で、この期間中は物品が転売されたり加工されるのを防ぐため、消費者は引き渡しを拒むことができます(自動車、大型家電などクーリングオフが適用されない物もあります。)

■相談窓口

市消費生活相談窓口(市役所市民課内) ☎672-6121

たじま消費者ホットライン ☎0796-23-1999

県立但馬消費生活センター ☎0796-23-0999

編集後記

私の、このたびの異動で広報紙の担当を離れることになりました。▼思い起こせば3年前、知識も経験も無い私が広報紙の担当に。先輩や上司に支えられ、毎月やつの思いで発行してきました。▼市民のみなさんに少しでも親しんでもらえる広報紙にしようと、試行錯誤の毎日でした。朝来市の魅力をすべて伝えきれず、心残りもあります。紙面の余地ありますが、後任に託したいと思います。▼取材先では、多くの出会いはありました。貴重な体験もたくさんさせていただきました。お世話になったみなさん、ありがとうございました。

人? いきいき

市内で活躍する元気な人、
グループを紹介

（ ちゃすりん ）



市のマスコットキャラクター“ちゃすりん”。
朝来市観光交流課に勤務し、朝来市のPRを
担当しています。

市は3月7日、朝来ファン、ちゃすりんファ
ンの拡大を目指し、ソーシャルネットワー
クサービス「フェイスブック」に朝来市サイトを
開設。このサイトでは、朝来市を親
しんでもらえるよう、ちゃすり
んがまちの様子をタイムリーに紹
介しています。

よろしくリン♪

ちゃすりん なう

検索

プロフィール

- 年 齢** 推定 1600 歳
- 出身地** 茶すり山古墳
- 誕生日** 7月22日
- 性 格** いたずら大好き、人
間大好き、イベント
大好きなお調子者
- 好 物** 岩津ねぎ
岩津ねぎの食べ過ぎ
により、髪の毛が緑
色になったという噂

市民投稿 そ ン な そ と あ っ た ご ー

銀谷のひなコン

いくの地域自治協議会

いくの地域自治協議会いきいき部会は、3月3日、生野で開
催された「銀谷のひなまつり」にあわせ、男女の出会いの場を
提供しようと“銀谷のひなコン”を開催しました。

当日は、13人の男女が参加。ひなまつり会場に設けられた
チェックポイントで、集合写真を撮ったり、クイズに答えたり、
一緒に食事をしたりと親交を深めていました。

イベントの最後には、口銀谷銀山町ミュージアムセンター
浅田邸にて、名前ビンゴなど、さまざまな催しを行い、参加者・
スタッフ共に楽しいひと時を過ごしました。



新あさご百景

第18回 生野書院

大正時代の古民家を改修し、郷土資料館として整
備された生野書院は、生野新橋正面の「まちの玄関」
に位置づけられた場所にある象徴的な建物として、
兵庫県の景観形成重要建造物に指定されています。

皆さんからの投稿を募集しています。身近にある
風景などを応募ください。



問い合わせ先 市役所都市開発課 ☎ 672 - 6127